

# 令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	17	学校名	御所実業高等学校
----	----	-----	----------

## 1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	奈良県産官学連携プロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	機械工学の基本的な技術を実際に活かすこと。
連携・協働相手	オリックスバファローズ球団・奈良県スポーツ振興課
地域と共有している目標・課題等	本校の特色を地域の方々に理解してもらうこと。生徒と地域の方との交流によるコミュニケーション力の向上。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>ながらくコロナ禍のため模型新幹線に乗ってもらえなかったため、新幹線が老朽化していた。駆動部分の点検、整備、作り直しやボディの塗り直し、レールの点検などの作業を夏休みに行った。また、当日はレールの敷設、運転、子どもたちや保護者への対応など、乗車する子どもたちや保護者のために一日中活動した。</p>	

## 2. 事業の成果と課題

<p>事業の成果は、多くの観客が来場してくれたことと、少年野球チームの子どもたちが、新幹線に乗ることを通して楽しんでくれたことである。</p> <p>本校の生徒も暑い中、笑顔で作業し、子どもや保護者の対応に取り組むことができた。また、新幹線の故障があればすぐに修理をするなど自発的に行動し、機械工学の基本的な技術を実際の場面で活かすことができた。</p> <p>産学官連携事業ということで、県内大学生らとともに事業を盛り上げたことに自信とやりがいを持つことができた。</p> <p>課題としては、先輩から引き継がれている新幹線の製作や修理など、技術を引き継げるようにすることである。今後も、このような事業に参画できるようにしたい。</p>
---

